

## 第10幕 マビノギ最強厨 山彦さん

人気のMMORPG「マビノギ」を楽しむ山彦さん。  
仲間とクエストをこなしていくSSがうpされるなか、「[ちょい退席](#)」とパーティをぬける。  
切り替えて開いたWindowは、成年コミックの「[幼なママ](#)」であった・・・  
パーティメンバ(・・・) 加伊ス...うッ

そんな一部始終が、ネトゲ板のmabinogi本スレにもうpされているとも知らず、  
なにくわぬ顔でもどってきたウイルス感染者の山彦さん。  
見かねたプレイヤーのひとりが、自キャラを犠牲にしてゲーム内で接触する。  
「[貴方やまだウイルスに感染してるみたいですよ](#)」  
「意味がわかりません」「拒否するか」  
ぞんざいな応答にも、しんぼうづよく説明する接触者さん。

山彦さんの迷走がはじまった。  
[キンタマウイルスを調べ](#)、うpされている「山彦」SSを[ググって探そうとする](#)。  
見当ちがいにやきもきする両スレの住人をしりめに、  
「P2P」「使ってたのに」「NOD役に立たないなあ」とのたまう山彦さん。  
そんな彼のデスクトップSSには、ShareとWinnyのフォルダがいくつも並んでいる。  
さすがに見まもる全員が、(・・・) 林材カミがキッスとつぶやくのだった。

「『やまだ』でググっても、さすがに範囲広すぎだろ」  
「だから『キンタマ』じゃねえって！」  
とことんやさしい接触者さんに説明され、やっとのこと山田ウイルスにたどりつく。  
DonutPで前ヲチスレをひらくSSが映しだされ、  
みんなしてカ (・・・) !!! と降臨祭りを待つ。  
...が、ゲーム内に舞いもどった山彦さん。  
「対策ないって」「放置しかない？」  
「とりあえずこのHDだとなにもできないから」「変えてくる」  
[山彦さんの状態が、オフラインとなりました](#)

再びゲームの世界に復帰した山彦さんを[出迎える](#)ネタキャラ達。(\*1)  
[ネタギルド](#)まで結成されていた模様。

親衛隊員の「ウイルス駆除できた？」の質問に、  
「[してない](#)」「[利用する](#)」「[便利じゃん](#)」と、  
コレを機会に[有名になって騒がりたい](#)山彦さんであった。

## MABINOGI NOTE ②



親衛隊と親睦を深める山彦さん。  
「P2Pやってないんス・」と呟く親衛隊員に  
「シェア」「普通やってるだろ」と、厨理論を展開...  
(・・) イキリガッス

そんな山彦さんに、凶暴なクマーが襲いかかる。  
山彦さんはマビノギの歴史に伝説を刻む事が出来るのか！？  
冒険は始まったばかりだ...

後日談：風の噂で親衛隊は垢BANされたと聞いた  
ネットゲ実況3@マビノギの山彦さんはスレスト  
山彦さんの行方は... 誰も... もう... わからない...